

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	31	防災訓練の回数が少なく、未だ訓練を経験していない職員がいる。 近隣との非常時の協力体制についての話し合いが行われていない。 2Fの避難経路や避難場所が確立されていない。	訓練回数を増やし、全職員が1年に1度以上参加できるようにする。 近隣との協力体制を確立する。 2Fの避難経路を確立する。	防災訓練を概ね2か月に1回行う。 近隣との話し合いの場を設ける。 訓練時に消防署に立会ってもらい、指導、アドバイスを受ける。	12ヶ月
2	4	運営推進会議の参加者が少人数で固定している。 内容もほとんど変化がない。	参加者の人数を増やす。 会議の内容を充実させる。	入居者の家族や民生委員以外の地域住民に参加を呼びかける。 各会議ごとにテーマを設け、内容の充実を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月